

三河湾里海再生  
検討報告書

平成23年3月

三河湾里海再生推進特別チーム

## はじめに

三河湾は古くから豊かな海の恵みをもたらしてくれる「里海」であり、全国有数の優れた漁場として水産業を支え、観光やレクリエーションの場としても親しまれ、私たちの生活に密着したものであった。

しかし、戦後の経済発展に伴い、埋立等により干潟、浅場及び藻場の多くが失われ、陸域からの流入負荷の増大も相まって、豊かな海は姿を変えてしまった。そして、現在では、三河湾は今も私たちに海の恵みをもたらしてくれているものの、水質の悪化、赤潮や苦潮の発生など、環境の悪化が生じている。このため、これまで汚濁負荷の削減など各種対策を講じてきたが、環境の改善は十分には進まず、毎年のように夏場には貧酸素水塊が湾全体を覆い、苦潮による生物の大量へい死が起きるなど漁業活動や生物多様性保全にとって深刻な状況にある。

三河湾の恵みを将来にわたって享受するためには、三河湾を里海として再生することが必要であり、愛知県では、再生に向けた取組を検討・推進するために部局横断的な「三河湾里海再生推進特別チーム」を2008(H20)年4月に設置した。

「三河湾里海再生推進特別チーム」では、2008(H20)年度から2010(H22)年度までの3年間にわたり、環境部、農林水産部及び建設部が連携し、三河湾の環境改善に向けてこれまでに実施してきた干潟・浅場の造成など既存の環境改善施策の効果を評価し取りまとめるとともに、三河湾の里海としての再生に向けた取組を検討し、今後取り組むべき施策を「三河湾里海再生プログラム」として取りまとめた。

三河湾里海再生推進特別チーム  
チームリーダー 伊藤 勝至  
(環境部技監)

# 目 次

I	三河湾里海再生について	1
1	背景	1
2	経緯	1
3	三河湾里海再生に向けた検討体制	2
4	三河湾と「里海」	2
II	三河湾の現状	5
1	三河湾の地形等	5
2	干潟・浅場・藻場の状況	5
3	愛知県の水産業の状況	7
4	水質環境基準の達成状況	9
5	透明度の状況	9
6	底泥の状況	10
7	赤潮・貧酸素水塊・苦潮の発生状況	10
III	三河湾環境改善のこれまでの施策	13
1	陸域における汚濁負荷の削減施策	13
2	海域における環境改善施策	14
IV	三河湾里海再生に向けた今後の施策の検討	15
1	三河湾里海再生の目指すべき姿	15
2	三河湾里海再生推進特別チームでの検討内容	15
3	里海再生のための各種施策の推進 -三河湾里海再生プログラム-	37
	参考資料	45
	三河湾里海再生推進特別チーム関係	47
	海域環境改善効果に係る数値シミュレーション関係	57
	三河湾生物回復調査	67
	水質浄化を主目的とした干潟・浅場造成の施工基本検討結果	83

